

自分の好きな事
が含まれているか。
行政参加への動機 → 過剰に自分達が

どうしたら 参加するの?

開放的な
風土も必要

- ・他にないものを
つくっていく
- ・わかりやすい議会

小さい町ほど
動かないとがゆえ
という危機感
小・中学校の授業
で行政や選挙の
ことも教える
合併しないほう
がよかった!!

地域外の
人からの意見を
受け入れたい。

なぜ参加しないのか?

年代構成
共働きが(増)

そもそもできない?

(受け皿がない?)

行政=就職先?

投票=身近に分かるもの

そもそも子どもがいない
若い人の関心がない
社会生活
の変化

自治会に
入らない人が多
→ 参加する場がない
集まる場がある
といい
世代を超えた人々が
集まるスペースは
必要
→ 行政が
提供する

「まず、行政」ではなく
共有することが大事

参加することが
義務ならばする
→ 罰金がある

② どうしたら若者が参加するの?

若者と、楽しい
ことがあれば参加する
→ 楽しいことが
あるといい
↑ 入りやすい

「前例に従う」という事を
辞めてほしい

気楽に行政参加する
場が必要
↓ 高校から
市立の学校でワールドカフェ
を開いたらどうか?

・ワールドカフェ
など気軽に
参加できる

・若い人対象
の会にしてみる

小中高と若者が集まる場を設ける

最近
年々割合で減る
と3も...

まあいいか → 妥協する
長いものにまかせる

行政は固い
(X-J)
複雑な情報の集約
情報がコロコロ
変わる

① なぜ若者は参加しないのか

行政は具体的に
どう動いているか
わからない

情報が大きなメディア
にまわってこない

探さないと情報は
得られない

→ 探せば色々
サポートがある

市報 議会報など

↓
紙媒体になじみがない
SNSなどの発信がほしい

知識がない
→ 選挙にも
参加がたい

なぜ議員にはなれない
若者の生き生き

